

\* 答えはすべて解答用紙に記入すること。

## 一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ゆびきり、げんまん、嘘うそついたら針千本——などというけれども、嘘をついた相手に針なんか飲ませたって、つまらない。第一、子供の身で、針を千本も集めるのは容易なことではないし、その千分の一の一本だって、飲めば命にかかわることぐらいは知っている。それで、なにか約束するときは、お互いたがに

1

ふところを痛めるぐらいで済むように、ゆびきり、げんまん、

「嘘ついたら、板チョコ二枚、もーらう。」

「嘘ついたら、板チョコ二枚、あーげる。」

「きつとよ。忘れないでね。」

「大丈夫。一時に、お宮の鳥居のところね。」

「家のひとに話したら駄目よ。」

「わかってるわ。」

「じゃあ、またあした。」

「またあした。」

橋のたもとでひとりになって、郷子は、ゆびきりした小指の付け根が痛かった。相手のヒロミは、おなじ小学二年生だとは思えぬような太い指をしている上に、どういうものか、ゆびきりのとき、相手の指をねじるように締めつける癖がある。軽く絡かませ合うだけでも、げんまんはげんまんなのに、ヒロミは念を押すように相手の指を締めつけないことには気が済まないのだ。

だから、ヒロミとゆびきりするときは、誰でも最初から **A** で、板チョコ二枚の約束が済むか済まないうちに急いで手を引つ込めようとするのだが、ほとんど成功したためしがない。ヒロミの方も心得ていて、逃げようとする直前に力を籠めてくる。 **2**

相手はクラスで一番の力持ちだから、こちらは観念するほかはない。きつとよ、忘れないでね、と締めつけられて、じゃあ、またあした、でひと振りされると、小指が付け根からちぎれそうになる。

晴れた土曜日の昼下がりで、白く乾いた川べりの道にガードレールの影がくっきりと落ちている。川といっても、岸を固めた石垣のところどころに下水道の太い土管が口を開けているどぶ川だが、晴天に恵まれた土曜日だから洗濯をする家が多いと見えて、普段は黒ずんでいる川づらがほとんど洗剤の白いあぶくに覆おわれていた。

郷子は、そのあぶくの川を見下ろし①ながら、この分ならあしたもいいお天気だろう、どうやら今夜はてるてる坊主を作ることもなさそうだと思った。郷子は、宇宙の話が大好きで、UFOの実在を信じているが、それでもやはり、あしたは晴れてくれればいいがと気になる晩には、こっそりてるてる坊主をこしらえて窓の外に吊つるさないではいられない。

②案の定、自分の家の物干しにも竿いっぱいに洗濯物が並んでいるのが、川べりの道から塀越しに見えた。郷子は、その洗濯物のなかに、あした着ていこうと思っていた気に入りの紺のセーターが混じっているのを見て、 **B** 。こんなことなら、きのうのうちに、畳で机の引き出しにでも隠しておくのがよかったが、けさ家を出るまでは、まさかあしたの日曜日にヒロミと二人で誰にも内緒の遠出をすることになるとは思わなかったのだ。

洗面所で手を洗いながら、郷子は、前の鏡に映っている自分の顔をまじまじと見た。子供が嘘をついても、お父さんやお母さんにはすぐわかるんです。嘘がちゃんと顔に書いてあるから——いつか、どこかで聞いたそんな言葉が、ふっと思い出されたからである。けれども、顔はいつもと変わりがなかった。

「あしたはママに嘘いつて知らない街へいくんだけど。」

心のなかでそうつぶやいてみたが、顔にはなんの変化もあらわれなかった。

ママは、庭の池に落ちた白木蓮の落ち葉を網で掬い上げていた。ママの目がちよつとこわかったが、こわいことは早く済ませた方があとが楽になるから、サンダルを履はいて出ていって、

「③お手伝いしようか？」

「あら、珍しいこと。でも、いいの、もうすぐおしまいだから。」

「あたしの紺のセーター、あしたまでに乾くかしら。」

「乾くでしょう、このお天気なら。どうして？」

「なんでもないの。ただ、どうかと思っただけ。」

実際、なんでもなさそうに軽くスキップをして見せたが、体が思うように弾まないの、すぐよした。やはり、④秘密で膝が重たくなっている。

三時のおやつるとき、ママが、

「八重樫先生、結婚なさるんですってね。」

⑤だしぬけにそういうので、郷子は、ぎくりとした拍子に、ただ掻き回すだけのつもりだったスプーンで思わず紅茶を掬って飲んで、叱しかられた。

「お行儀が悪くなったわ。誰の真似？」

「べつに真似したんじゃないんだけど……」

遊びにきたヒロミに紅茶を出すと、給食のスープでも飲むようにいちいちスプーンで掬ってはぴちやぴちや音をさせるから、ママは猫みたいだといって嫌っている。先生の結婚話とヒロミのことが並んでママの口から出てきたので、てっきり、あしたの遠出が見破れたと思ったら、そうではなかった。

「けさ、クラス委員のお母さんから電話を貰って、びっくりしたのよ、何にも知らなかったから。どうして話してくれなかったの？」

「だって、……嘘だと思ってたんだもん。」

「先生が結婚することが？」

「だってね、前に先生、私は一生結婚しないって、そういつてたんだから。」

ママは、くすつと笑って、

「前につて、いつのこと？」

「去年。一年生のとき。」

「じゃ、一年も一年半も前のことじゃない。その間に、先生の気持ちが変わったんだわ、きっと。先生だって、時間が経つと気持ちも変わるし、まわりの事情も変わるのよ。」

「じゃ、先生は本当に結婚するの？」

「そうよ。だって、クラスのみんなにも、先生の口からはっきりそうおっしゃったんでしょ？」

それは、つい三日前の水曜日のことで、最後の五時間目の授業が終わったとき、

「ちよつと、みんな、静かにして聴いてちょうだい。」と八重樫先生がいった。みんなが静かになると、

「実はねえ、こんど先生、結婚することになったんです。お嫁にいくの。それで、今週の金曜日から来週の水曜日までお休みをして、木曜日からまた出てきます。先生がお休みしている間は、家庭科の横地先生が代わりをしてくれますから、横地先生のいうことをよく聴いて、事故のないように勉強をつづけてください。わかった？」

みんなは、返事をするのも忘れて、先生の赤く上気した顔を眺めていた。

「それからねえ、先生は、来週出てくるときはもう八重樫じゃないの。こんどは小森。こう書きます。」

先生は、黒板に大きな文字で小森と書いて、⑥みんなをちよつと振り返ると、急いで消した。

「D」

先生は片方の手のひらを見せて、みんなの顔を見渡した。ヒロミが勢いよく手を挙げた。

「先生の相手は、どんなひと？」

「相手？」と先生は鳩のように目をまるくして、顎を引いた。「ああ、お婿さんのことね？ 先生のお婿さんはねえ、どんなひとかを

一言でいうと……ハンサム。」

ようやく短い笑い声が湧いた。

「そんなら本当にきまつてるじゃないの。」とママがいった。「先生が教室で、そんな嘘をいうはずがないじゃない？ それに、けさの電話だって、お母さんたちで五百円ずつ出し合つてなにかお祝いを上げましようつていう相談だったのよ。」

「……せつかく、ゆびきりしたのにな。」と、すこし間を置いてから郷子はいった。

「先生と？」

「そう。一生結婚しないっていったとき。」

「針千本で？」

「板チョコ二枚で。」

「じゃあ、あとで先生にそういつて板チョコ二枚貰ったら？」とママは笑つていった。

けれども、郷子は、その二枚の板チョコが欲しくて、二人でこつそり先生の家を訪ねてみようというヒロミの誘いに乗ったのではなく、ヒロミは、先生の結婚相手が本当にハンサムかどうか、よく見てこようといつていたが、郷子はそんなことよりも、学校の外でごく普通に暮らしている先生を見るということに、なぜだかひどく好奇心をそそられたからであつた。

翌日も、予想通りに朝からよく晴れていたが、昼近くなって風がすこし出てきた。これから遠出をするのだから、しつかり腹ごしらえをしておかなければならなかったが、両親ばかりではなく姉たちの目も暗まして家を出なければならぬと思うと、3 気が重くて、食べるものがろくに喉を通らなかつた。

一時すこし前に、郷子は、川むこうの小公園へブランコ乗りをしにいくといつて家を出た。姉たちは中学と高校だから、そういうば間違つても仲間に入るなどといひ出すおそれがないからである。ただ、外へ出てみると、風が意外に冷たくて、日が傾くと寒くなりそうだったが、ブランコ乗りにオーバーを着ていくというのはおかしい。郷子は、洗濯したてのセーターにカーディガンを重ねて、遊び着のジーンズに運動靴を履いていた。それで我慢するより仕方がなかつた。

家を出てから、最初のコンクリート橋を渡るまでは、体が揺れるほどの動悸がして（＝胸がどきどきして）、ゆつくり歩こうとすればするほど足がもつれそうになったが、川むこうの路地へ入つて駆け出すと、急に気が楽になった。小公園から迂回して（＝回り道をして）、八幡様の森を目指していくと、ヒロミが先にきて鳥居の根元にしゃがんでいた。やはり膝の擦り切れそうなジーンズに赤いナイロンジャンパーを着ている。

⑦二人は、どちらからともなく自分の家の方を振り返ると、急に犬にでも追われたように鳥居の奥の石段を駆け昇つた。「あれ、持ってきた？」

「持ってきたわ。」

郷子は、カーディガンのポケットから、この夏、八重樫先生から貰った暑中見舞いの葉書と、百円玉を三つ取り出して見せた。ヒロミもジャンパーのポケットから三百円出して見せた。二人合わせて六百円もあれば、途中でおやつを食べた残りで、花ぐらいは買える。二人は、人気のない境内を通り抜けると、裏の鳥居から道へ出て、歩きはじめた。

(三浦哲郎「遠出」)

問一 1 3 について、それぞれに当てはまる言葉は何ですか。次のア～カの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号を二度以上使ってはいけません。

ア さすがに                      イ なにしる                      ウ どうにか                      エ どうやら                      オ せいぜい                      カ そこそこ

問二 **A** に当てはまる言葉は何ですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア 目配せ                      イ 逃げ腰                      ウ 太っ腹                      エ 鼻高高

問三 線部①「ながら」と同じ意味で使われているものはどれですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア テレビを見ながら食事をする人が多い                      イ 知っていながら答えないのはよくないことだ  
ウ この地区は、昔ながらの町並みが残っている                      エ 頂上を目前にしながら、やむなく引き返した

問四 線部②「案の定」、⑤「だしぬけに」について、それぞれの意味は何ですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

②「案の定」	ア 意外にも	⑤「だしぬけに」	ア 一気に
イ 思った通り		イ すぐに	
ウ 厄介なことに		ウ 突然	
エ 偶然		エ 運悪く	

問五 **B** に当てはまる言葉は何ですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア ほっとした                      イ 切なくなった                      ウ がっかりした                      エ 心細くなった

問六 線部③「お手伝いしようか？」とありますが、郷子はどのように思っていたのですか。次のア～エの中から最も適当なものをを選び、記号で答えなさい。

ア ママの手伝いをしながら話をしているうちに、本当のことを告白するきっかけを見つけることができるだろう  
イ 嘘をついてしまい気がとがめるが、ママを手伝うことで、この気持ちを軽くすることができかもしれない  
ウ ママを手伝ったご褒美に、お気に入りの紺のセーターを早く乾かしてもらうように頼んでみよう  
エ 手伝いをしながらママの様子を見て、ママが隠し事に気づくかどうか確かめてみることにしよう

問七 線部④「秘密で膝が重たくなっている」とありますが、郷子はどのように思っているのですか。「秘密」の具体的な内容を明らかにしながら、「～」と「～」という形で、わかりやすく説明しなさい。ただし、「～」の部分は四十文字以内とします。また、句読点や記号も一字に数えます。

問八 **C** に当てはまる言葉は何ですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア うつとりと                      イ きよとんと                      ウ しょんぼりと                      エ あたふたと

問九 線部⑥「みんなをちよつと振り返ると、急いで消した」とありますが、八重樫先生は、どのように思っていたのですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア 結婚して名前が変わるといふ個人的なことを、何の前ぶれもなく子供たちに伝えたのは何となく申し訳ないと思っていた  
イ 結婚について話すのは緊張するし、子供たちが騒ぐと大変なので、できるだけ早く報告を切り上げたいと思っていた  
ウ 結婚するのはうれしいが、子供たちを前にして話をするのは、やはりどこか気恥ずかしいものだと思っていた  
エ 結婚の報告を子供たちにしておきたいが、何を質問されるかわからないので、すぐに話題を変えたいと思っていた

問十 **D** には、次のア～オの言葉が全て入ります。言葉の順序を正しく直し、記号で答えなさい。

ア だから、先生はこれからもずっとみんなと一緒になの。  
イ ですから、これからは小森先生、小森克子先生です。  
ウ ただ呼び方が変わっただけ。  
エ はい、なにか訊きたいことは？  
オ でもねえ、小森先生になっても、先生の中身はこれまでとちつとも変わらないの。

問十一 線部⑦「二人は石段を駆け昇った」とありますが、二人はどのように思っていたのですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア 家族が心配しているかどうかを気にすることよりも、先生の家に行ってお祝いを言う方が大切だと思っていた  
イ 家族に対して心苦しさを感じながらも、見つからないように少しでも早くこの場から離れたいと思っていた  
ウ 家族をだまして家を出てきたことを後悔するものの、もう後戻りすることはできないと思っていた  
エ 家族に気づかれていないことが何とか確かめられたので、先を急がなければならないと思っていた

二 次の文章Aはアメリカの黒人文化について大学教授が書いたもの、文章Bはキング牧師の「ワシントン大行進」での演説の一部です。これらの文章を読んで、後の問いに答えなさい。

文章A

二〇一三年七月一九日、アメリカ合衆国第四代大統領バラク・オバマは、約一八分に及ぶ異例の会見を行いました。前年の二月二六日にフロリダ州で射殺された一七歳の黒人少年トレイヴオン・マーティンについて、①「三五年前の自分だったかもしれない」と語り、アメリカに住んでいる黒人男性がおかれた状況の深刻さに全米の注意を促しました。

CNNの発表によると、事件の概要は次のようなものです。二〇一二年二月二六日、マーティン少年は住宅地を歩いていて、自警団の男性ジョージ・ジーマーマンに「怪しい人間」と疑われ車でつけられて銃殺されました。しかしジーマーマンは正当防衛を主張し、逮捕、起訴されることもないまま、殺人に関する捜査も行われませんでした。三月八日、マーティン少年の父が記者会見を行い、ジーマーマンを殺害容疑で逮捕することを訴えます。マスコミを通してこの事件は全米に知られることとなり、ジーマーマンが無罪放免となっていることに

A 非難がわき起こりました。

B

と人々は怒ったのです。②世論の圧力を受けて、三月一九日にFBIが調査にのり出し、二〇一三年六月二四日にはフロリダ州の陪審員裁判が始まりました。しかし、七月一三日にくだされた評決で、ジーマーマンは無罪になりました。

同じく二〇一三年の八月二四日と二八日、自由と平等がまだ実現されていないことを訴えて、アメリカ合衆国の首都ワシントンD・C・に何万人という人々が集まりました。一九六三年八月二八日にキング牧師が、「私には夢がある」と有名な演説をした「ワシントン大行進」からちょうど半世紀です。トレイヴオン・マーティン少年の両親も壇上にのぼり、一九六三年の大行進のときに象徴的なプロテストソングであった「風に吹かれて」を歌いました。五〇年前、人々は万人に平等な権利を訴えてプロテスト（抵抗）したのです。それから社会に変化があったとはいえ、奴隷制度や人種差別の歴史が残した傷痕は、まだ現存しているのです。

この本は、こうした「いま」を生きている黒人たちの文化を扱います。ヒップホップもブレイクダンスも、彼らの文化はエネルギーに満ちて創造的なものですが、その魅力がどこから生まれているのかは、アメリカ合衆国の社会と歴史を抜きにしては語ることができません。

ところで、「アメリカの黒人」とは、どういう人々をさすのでしょうか。正式には、アフリカ人を祖先とするアメリカ人を意味する「アフリカ系アメリカ人」「アフリカン・アメリカン」ということばを使います。一方で、アメリカ合衆国の社会制度を牽引してきた「白人」と、その制度によって不利益をこうむってきた「黒人」とを③対照させて語るときには、「黒人」という表現も使われます。本書では、後者の立場から「黒人」という用語を使うことにします。

アフリカから無理やり人を連れて来る奴隷貿易は、アメリカがイギリスの植民地であった一六一九年から、合衆国議会が廃止を決めた一八〇八年まで行われていました。

- ア それで廃止に強く反対したのです。
- イ それによって合衆国は分裂の危機を脱し、奴隷制度が全面的に撤廃されたのでした。
- ウ アメリカ合衆国の北部では一八世紀から奴隷制度の廃止が進みましたが、南部諸州は一八六五年に南北戦争で北部軍に敗戦してやむをえず廃止するまで、奴隷制度を手放しませんでした。
- エ 南部諸州は合衆国を脱退して南部連合を組織し、独立をかけて南北戦争を戦いましたが敗北します。
- オ 南部では多数の奴隷を農場で働かせていたため、奴隷がいなくなれば経済に大きな痛手を受けます。

奴隷制度下のみならず廃止後でも、④「黒人」とみなされた人々が受けた差別の歴史は歴然としています。南部においては、二〇世紀半ばを過ぎるまで⑤黒人と白人は生活圏が分離されていました。黒人と白人は学校も別、レストランも病院も、駅や町の公共トイレも別という状況です。また、先祖に一人でも黒人がいる人は「黒人」とみなされて、さまざまな不自由と精神的な束縛を受けました。黒人の生活環境はひじょうに厳しいものでしたが、彼らはあらゆる機会をとらえて楽しみ、笑い、彼ら自身の文化をつうじて互いにつながりを強めて過ごしてきました。彼らのつくった物語はとてもおかしく、歌の歌詞は鳥肌がたつほど素晴らしい詩です。すごいなあ、と私はいつも感動します。

私たちは、アメリカ黒人の話をするとき、奴隷制度や人種差別のむごい事実にはばかり注意を払いがちです。でも、人間の残酷さを反省しつつも、そのような厳しい現実を生き抜いてきた人々の知恵や文化にこそ、生きる力を学びたいものです。アメリカ黒人の歌や物語や踊りには、とぎすまされた特別な魅力があります。その魅力に包まれて、抑圧や心的外傷（心の傷）や絶望を生き抜く技（テクニク、スキル）が伝授されます。夢中になれる楽しみをつくり出す能力と、絶望的な困難をやりすごす技と。この二つは、現代の私たちにも必要な、生きていく上でたいせつなツールですね。そうしたことを明らかにしながら、黒人文化の源を探り、奴隷制度時代から現代までを語ってみたいと思います。⑥苦しみを経験した人々ほど力のある文化を創造するという真実が、みなさんに感動を生むならうれしいです。

（ウェルズ恵子『魂をゆさぶる歌に出会う』）

文章B

友よ、私は今日あなたがたに言いたい。われわれは、今日も、明日も、多くの困難に直面するだろうが、それでも、私には夢がある。私には夢がある。それは、いつの日か、この国が立ち上がり、われわれは、すべての人びとは平等につくられていることを、自明

の真理と信ずる」という信条を、真の意味で実現させることだ。

私には夢がある。それは、いつの日か、ジョージアの赤土の丘の上で、かつての奴隷の息子と、かつての奴隷所有者の息子が、兄弟として同じテーブルに腰をおろすことだ。

私には夢がある。それは、いつの日か、不正と抑圧のために熱く蒸しかえるミシシッピ州でさえも、C のオアシスへと変わることだ。

私には夢がある。それは、いつの日か、私の四人の小さな子供たちが、D によってではなく、人格そのものによって評価される国に生きられるようになることだ。

私には夢があるのだ！

（辻内鏡人・中條献『キング牧師』）

問一 ――線部①『「三五年前のくかもしれない」とありますが、それはどういうことですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア 三五年前だったら、自分も同様に殺されていたかもしれない

イ 黒人がおかれた状況は、三五年前の方が今よりまだ良かった

ウ 黒人という意味では、年齢が違っても自分も少年と同じ立場だ

エ 大人になった今でも、昔の恐ろしい経験を忘れられない

問二 A に当てはまる言葉は何ですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア ぼうぼうたる

イ とうとうたる

ウ ようようたる

エ もうもうたる

問三 B に当てはまる言葉は何ですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア ジーマンが自警団だからという理由で、マーティン少年を「怪しい人間」と決めつけて銃殺したのは正当防衛ではない

イ マーティン少年が黒人だからということだけで疑われ、その上殺害されても事件として扱われないのは人種差別だ

ウ マスコミを通してしかマーティン少年殺害事件が知らされなかったのは、アメリカ国家が情報を操作していたせいだ

エ マーティン少年が住宅地を歩いているだけで銃殺されたのは、わずかな自由も認められない奴隷制度の再来だ

問四 ――線部②「世論」、③「対照」について、それぞれの意味は何ですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

②「世論」  
ア 世界全体に関する正しい考え  
イ ある問題に対する世間の人々の考え  
ウ 世代の違いによる異なった考え  
エ 世界中の人々に共通する考え

③「対照」  
ア 二つのものを並べて比べること  
イ 相手について深く考えること  
ウ バランス良く対応すること  
エ 正反対の立場を受け入れること

問五 ＊部分のア～オの順序は間違っています。正しく直すとどのような順序になりますか。ア～オの記号で答えなさい。

問六 ――線部④『「黒人」とみなされた人々」とありますが、『「黒人」とみなされ」とどうなるのですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア まるで商品のようにアフリカから無理やり連れて来られる

イ 祖先がアフリカ人なのでアフリカ系のアメリカ人とされる

ウ アメリカの白人中心の社会や制度によって不利益をこうむる

エ 南北戦争によって解放されたかつての奴隷のように扱われる

問七 ――線部⑤「黒人」とく分離されていました」とありますが、このような状況に対して、キング牧師はどのような「夢」をいだきましたか。文章Bから二十字以内で探して、そのまま書き抜きなさい。

問八 ――線部⑥「苦しみをく創造する」とありますが、それはどういうことですか。八十字以内でわかりやすく説明しなさい。

問九 C に当てはまる言葉は何ですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア 自由と正義

イ 奴隷と差別

ウ 夢と感動

エ 権利と制度

問十 D に当てはまる言葉は何ですか。次のア～エの中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア 黒人の文化

イ 肌の色

ウ 奴隷制度の真実

エ 祖先のアフリカ人

### 三 次の①～⑧の ――線部のカタカナを漢字に直しなさい。

①全国大会がカイマクする

②キシヨウな生物を守る

③イチゲイに秀でる

④物資をホキユウする

⑤開会式でキシユを務める

⑥カモツ列車が走る

⑦家族をヤシナウ

⑧カイコを飼う